④　その他
・申請書等と併せて、入札前価格見積方式に関する見積書を提出すること。
・入札前価格見積方式に関する技術確認を行う場合は、申請書等の提出期限以後令和３年２月１日（月）までの間を予定している。技術確認は書面、対面又は電話により実施する。
・技術確認の結果、再度、入札前価格見積方式に関する見積書の提出を求める場合がある。
・入札者は会社からの技術確認の有無にかかわらず、入札前価格見積方式に関する見積書の金額に変更が発生した場合、令和３年２月22日（月）午前12時00分までに持参又は郵送等の方法により、上記４⑴の場所に金額を変更した入札前価格見積方式に関する見積書を提出すること。なお、提出が無い場合は、入札前価格見積方式に関する見積書の金額に変更がないものとみなす。

⑷　入札書の提出期限、場所及び提出方法
①　提出期限　令和３年３月24日（水）午前11時00分まで。(ただし、郵送による入札については、期限までに上記４⑴へ必着させること。)
②　提出場所　上記４⑴に同じ。
③　提出方法　電子入札システムにより提出すること。ただし、契約責任者に紙入札の届出を行った場合は、紙により持参又は郵送すること。

⑸　開札の日時及び場所
①　開札日時　令和３年３月25日（木）午後１時30分
②　開札場所　上記４⑴の会議室

5　その他
⑴　契約の手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金及び契約保証金
イ）入札保証金　免除
ロ）契約保証金　納付
ただし、金融機関等の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金の納付を免除する。
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　低入札価格調査　上記３⑴ただし書きの目的を達するため、本工事においては審査対象基準価格を設定し、評価値が最高である者の入札価格がこれを下回る場合は、入札手続を保留し、当該入札者を対象として低入札価格調査を行う。
⑸　契約締結後の技術提案　契約締結後、請負人は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額の低減を可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正であると認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は特記仕様書等による。
⑹　入札時に単価表の提出のない者の行った入札は無効とする。提出された単価表を審査した結果、真摯な見積りを行っていないと認められたときは、その者の行った入札を無効とする場合がある。
⑺　入札者の故意又は重大な過失により入札書が無効となった場合は、当該入札者に対し、入札参加資格停止の措置を講じることがある。
⑻　配置予定技術者の確認　落札者決定後、コリンズ等により配置予定の主任技術者又は監理技術者の専任制違反の事実が確認された場合は、契約を結ばないことがある。なお、病気、死亡、退職等の極めて特別な場合でやむを得ないものとして承認された場合の外は、確認資料の記載内容の変更は認められない。
⑼　手続における交渉の有無　無
⑽　契約書作成の要否　要
⑾　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を、当該工事の請負契約の相手方と随意契約により締結する予定の有無　無
⑿　関連情報を入手するための照会窓口は、上記４⑴に同じ。
⒀　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書等を提出することができるが、競争に参加するためには、開札時において当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⒁　紙入札方式による参加を希望する場合の手続　紙入札方式による参加を希望する者は、上記４⑶①の期限までに、申請書等とともに紙入札方式参加（変更）届出書（電子入札留意事項様式１）を、上記４⑴に示す場所に持参又は郵送により提出しなければならない。
⒂　本件は、電子契約の対象とする。
⒃　詳細は入札説明書による。

6　Summary
⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity : Hitoshi Matsuda Director General of Kyushu Branch, West Nippon Expressway Company Limited
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Reiwa 2nd year Kyushu Expressway (specific renewal, etc.) Homangawa bridge floor slab replacement work
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : 4 : 00 P.M. 8 January 2021 (if brought with you, 4 : 00 P.M. 8 January 2021. if by mail, 4 : 00 P.M. 8 January 2021)
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 11 : 00 A.M. 24 March 2021 (if brought with you, 11 : 00 A.M. 24 March 2021. If by mail 11 : 00 A.M. 24 March 2021)
⑹　The language used for application and inquiry shall be Japanese.
⑺　Contact point for tender documentation : Yuichi Kusahara Assistant Manager, Accounting Division, General Affairs and Planning Department, Kyushu Branch, West Nippon Expressway Company Limited 3―13―15, Hakataekihigashi, Hakata ku, Fukuoka City, Fukuoka Prefecture 812―0013 Japan Tel. 092―260―6115

招　　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

令和２年12月16日

国立大学法人大阪大学総長　西尾章治郎

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　27

○第２号

1　調達内容
⑴　品目分類番号　14
⑵　導入計画物品及び数量　遺伝情報実験センター計算機システム　一式
⑶　調達方法　借入
⑷　導入予定時期　令和３年度３月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
(A)　科学技術計算のための複数サーバからなるシステムであること。(B)　高信頼・大容量ファイルサーバを設置すること。(C)　遺伝子解析サーバは、共有メモリ型並列計算機であり、高速かつ大規模なゲノム・遺伝子・蛋白質情報解析が実現できること。(D)　類似性検索用サーバは、分散メモリ型並列計算機であり、大規模な類似性検索を高速に実行できること。(E)　(C)及び(D)のサーバは、ＵＮＩＸあるいはＵＮＩＸ準拠オペレーティングシステム及びその下で動作するソフトウェア開発環境とバッチジョブ管理システムを備えていること。(F)　現システムで稼動しているゲノム・遺伝子・蛋白質関連の情報解析ソフトウェアの最新版を設置すること。(G)　全計算機は互いに高速ネットワークで接続され、大阪大学のキャンパスネットワーク（ＯＤＩＮＳ）に接続すること。(H)　インターネット経由で安全にリモート利用できるシステムであること。(I)　システムの障害に迅速に対応できる体制及び十分なサポート体制を有すること。